

若越の林業



敦賀市新保地係（H30年度利用間伐実施）（国道476号線沿い）

今庄から木の芽トンネルを抜けた新保地区での利用間伐地です。コミュニティ林業で施業地の集約化を行い、集落周辺で間伐、木材の搬出を行いました。

今後も利用間伐の推進のため、コミュニティ林業などを活用した集約化を行っていきます。

（嶺南振興局二州農林部 林業水産課）

2019 **12** No. 722

林業ニュース Big5 -2019-

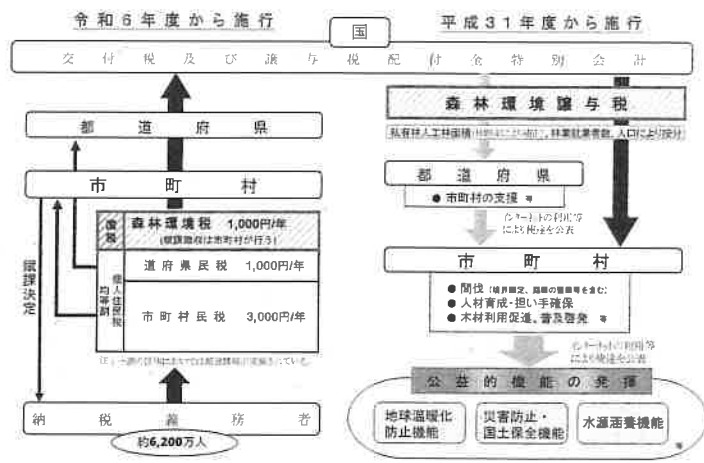
森林環境譲与税の配分開始

パリ協定の枠組みの下におけるわが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るため、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から、森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律が平成31年3月に制定され、森林環境譲与税は令和元年度から毎年、県と市町に配分されます。県の使途については、譲与税関連事業や森林経営管理制度の円滑な運用に向けた市町の体制支援や森林整備を担う人材の育成及び確保等の対策に重点的に取り組んでいきます。

(県産材活用課 林業戦略グループ)

森林環境税及び森林環境譲与税の制度設計イメージ

森林整備等のために必要な費用を、国民一人一人が広く等しく負担を分任して森林を支える仕組み



次期「ふくいの森林・林業基本計画」の策定

県では、平成27年3月に本県の森林・林業の指針となる「ふくいの森林・林業基本計画」を策定し、平成27年度から5年間に取り組むべき方策を示していました。森林環境税の創設など森林・林業・木材産業を取り巻く情勢が大きく変化していることから、現計画を今年度中に見直すこととしています。

本計画の策定にあたっては、有識者により構成される「ふくいの森林・林業のあり方検討会」において議論を行っており、これまでに2回開催したところです。また、森林組合などの林業事業体をはじめ、製材所や工務店、森林を活用する団体や市町担当者など県内の関係者の皆様から幅広い御意見をいただき、現場の声を十分に踏まえつつ、計画の策定作業を進めています。今後、令和2年1月に3回目の検討会を開催し、県議会やパブリックコメントによる県民の皆様への御意見を踏まえながら、今年度中に策定する予定です。

(県産材活用課 林業戦略グループ)



▲ふくいの森林・林業のあり方検討会



▲検討会による現地視察(原木市場)

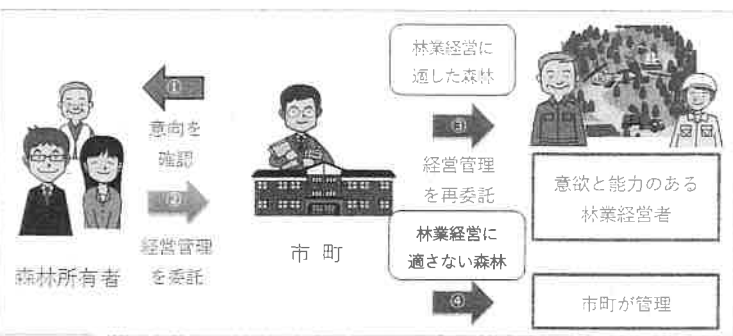
「森林経営管理制度」がスタートしました!!!

平成30年5月に制定された森林経営管理法では、森林所有者の皆さんが適時に伐採、造林、保育を実施し、森林を適切に管理する「責務」が明確化されました。そして本年4月から、森林所有者が適切に管理できない場合は、市町を介して意欲と能力のある林業経営者に管理を委託する新たな制度「森林経営管理制度」が始まりました。

この制度では、市町が森林所有者へ今後の森林管理について意向調査を実施し、経営管理権を再委託するなどの中心的な役割を果たします。

県では、研修会の開催や地域協議会での情報提供など市町が円滑に事務を進められるようサポートし、適正な森林整備の推進に努めてまいります。

(森づくり課 森林計画グループ)



県産材製品海外に初進出 台湾で開催された「台北国際建築 建材展および産品展」に出展

県では、県産材の利用拡大を図るため、県内需要の拡大や首都圏など県外での販路開拓を進めてきましたが、今年度から新たな販路開拓先として海外を視野に入れた取組みを展開しています。

最初の取組みとして、令和元年12月12日(木)から15日(日)にかけて、台湾台北市の南港展覽館で開催された「台北国際建築建材及び産品展」に福井県として初めて出展し、県産材のPRを行いました。この展示会は、建築建材や住宅設備機器、内外装材や家具などの様々な製品が出展される台湾で最大規模の国際展示会です。

福井県のブースには約2千人の方が訪れ、内装材や外構材、不燃木材などの県産材製品について商談を行いました。

来年度は、県産材製品に興味を持った企業を招聘し、商談会を開催する予定です。台湾進出をきっかけに、海外に向けた県産材製品のさらなる販路開拓を行っていきます。

(県産材活用課 県産材利用グループ)



▲展示会場外観



▲出展状況

森林基幹道「今庄・池田線」 「劔ヶ岳線」 全線開通

令和元年10月、南越前町杣木俣と池田町魚見を結ぶ総延長6.9kmの「森林基幹道 今庄・池田線」と、坂井市丸岡町山竹田とあわら市牛ノ谷を結ぶ、総延長約22.3kmの「森林基幹道 劔ヶ岳線」が開通しました。森林基幹道は、間伐など手入れに必要な森林にアクセスし、効率的に木材を生産していくための基盤となるものです。

林道の沿線には、「今庄・池田線」が利用区域約1,200ha、「劔ヶ岳線」が利用区域約1,800haにおよぶ豊富な森林資源を抱えており、今後は、森林の整備および県産材の生産はもとより、両地域の交流促進など林業のみならず、多方面での効果も期待されます。

(坂井農林総合事務所 林業部事業課)
(丹南農林総合事務所 林業部事業課)

森林基幹林道「今庄・池田線」



▲開通式テープカット



▲林道の状況

森林基幹林道「劔ヶ岳線」



▲伐木・造材の実演



▲林道の状況

2019年の動き

2月
・労働安全衛生規則が改正され、同年8月より防護ズボン等の着用が義務化される。

5月
・皇太子徳仁親王殿下が第二六代天皇に即位。「元号」が「令和」に改元

7月
・森林経営管理制度の受け皿となる「意欲と能力のある林業経営者」の公募がスタート

10月
・増設された「東京ビッグサイト」の南展示棟の天井部分に不燃加工を施した県産材が使用される

11月
・県内林業事業体向けにドローンによるレーザー解析などのICTを活用した技術研修会の開催

・東日本では、台風に伴う大雨で河川氾濫等の大災害が発生

・天皇陛下御即位の重要な儀式である「大嘗祭」の「庭積の机代物」に「乾しいたけ」を供納

福井県農林漁業賞に選ばれました!

県では、地域の農林漁業の振興に中心かつ先導的な役割を長年にわたり果たしている方や、新たな発想を生かして農林漁業等に意欲的に取り組み、その活性化に貢献している方を表彰しています。

このうち、林業分野は下記の部門で選ばれましたので、ご紹介します。

【農林漁業活性化部門】

山田 佐九治 氏 (越前町)

原木しいたけを 37 年間継続して栽培しており、福井県しいたけ生産連絡協議会の役員を 10 年以上継続するなど、県の原木しいたけ生産を牽引されています。また、新規参入者に対し技術指導を行うなど後継者も育成しています。



【感謝状】

萩原 茂男 氏 (おおい町)

平成 17 年に NPO 法人森林楽校・森んこを設立し、次代を担う子供達を中心に森林・環境教育を実践しています。また、里山の雑木林の整備や周辺の杉林の間伐など里山保全活動にも取り組まれています。

(森づくり課 森林活用グループ)



緑推だより



「国土緑化運動・育樹運動ポスター原画募集」を実施しました

【開催趣旨】緑を守り育てることは、県土の保全・水源のかん養・地球温暖化防止に寄与するばかりでなく、県民生活に潤いや、安らぎをもたらしてくれます。

当委員会では「緑の募金」活動、さらには各種緑化事業の普及啓発を図るため、本年度も、県内小・中・高等学校を対象に緑化・育樹運動ポスター原画募集を行いました。

総応募数 395 点を審査した結果、下記のとおりとなりました。

令和 2 年用 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画審査結果表

区分	応募数	特選	秀作	佳作	計
小学校	133	6	7	6	19
中学校	262	6	12	14	32
高等学校	0	0	0	0	0
合計	395	12	19	20	51

【特選 (小学校の部)】 眞柄 芽生 (東安居小 3) 浅川 愛 (日之出小 5) 橋本 悠希 (立待小 6)
横田 菜奈 (立待小 6) 小倉 悠翔 (立待小 6) 旭 斗馬 (下庄小 6)

【特選 (中学校の部)】 竹内 埜花 (藤島中 1) 松田 真衣 (藤島中 1) 小嶋 穂香 (鷹巣中 1)
竹澤 志保 (藤島中 2) 川崎 美結 (藤島中 3) 清水 咲 (藤島中 3)

(公社)福井県緑化推進委員会

New Face

林業の

九頭竜森林組合 西崎 達彦 さん、栗山 孝範 さん



左：西崎さん、右：栗山さん

九頭竜森林組合の西崎達彦さんと栗山孝範さんをご紹介します。

西崎さんは、林業の仕事は3年目、栗山さんは、ふくい林業カレッジを経て、1年目です。

お二人とも別の仕事をされていましたが、西崎さんは屋外で働く仕事への転職を考えていた時に、ちょうど知人から地元の森林組合を紹介されたとのこと。栗山さんは、林業はカッコいいというイメージからカレッジに入校し、奥さんの実家に近い森林組合に就職したそうです。



西崎さん



栗山さん

林業・木材活用課

二人は今、新しい作業班で一緒に働いています。搬出間伐メインの班で、伐採・造材・搬出が主な仕事です。イヤな仕事はあるか尋ねたところ、「ない」とのことです。

二人の今後の目標は『できることを増やして、早く一人前になる』ということだそうです。このお二人が奥越の林業を背負っていく人材に成長してくれることが期待されます。

(奥越農林総合事務所)

「このことで、仕事に真面目に取り組んでいる感じが感じられました。」

このように、仕事に対して一生懸命取り組む一方で、夕方には仕事を終え、子どもと世話をしたり、畑で野菜を作るなど、それぞれの家族との生活も充実させているようです。

班長によると、「二人とも真面目で視野が広く理解が早い。これからも安全に気を付けて頑張ってもらいたい」とのお話でした。

頑張る

自伐林家・事業体



松島 孝治 さん (越前町上糸生)

越前町上糸生の松島孝治さん(30歳)は、3年前に祖父の跡を継いで原木シイタケの生産を始めました。現在は自伐によって年間1万本の原木を確保し、福井県のブランドシイタケ「香福茸」も生産する若手のホープです。

原木生産に大型機械は使用せず、自ら鋤で整備した歩道を用いて小型の林内作業車で山から搬出。運搬は軽トラで行い、機械にお金をかけず原木生産の低コスト化に努めています。

道から離れた場所では、祖父から引き継いだ集材機を使用し架線集材を行っています。林内にループ状にワイヤーを巡らせ、少人数で伐出可能な方法で集材を行っています。

原木林の奥地化、大径化が進み、原木を集めることは年々難しくなっています。しかし、原木を生産することは、森林の更新に貢献していると松島さんは熱く語ってくれます。原木シイタケの生産を通じて里山整備も行う松島さんの今後の活躍に期待します。

(丹南農林総合事務所 丹生林業・木材活用課)



第66回福井県山林協会通常総会が開催される

第66回福井県山林協会通常総会は、10月23日(水)、11時より、福井市の福井県職員会館で、来賓、役員、会員等、約80名の出席のもと、開催されました。

滝波宏文会長が公務の都合で欠席のため、関孝治副会長より挨拶がありました。その後、林業功労者の表彰が行われました。

続いて、福井県農林水産部 森川

峰幸部長、(一社)日本治山治水協会 長(代理 津元頼光専務理事)から、それぞれお祝いの言葉をいただきました。

次いで、議事に入り、平成30年度業務報告ならびに収支決算、令和元年度事業計画ならびに収支予算案、令和元年度借入金最高限度額の決定について、満場一致で承認されました。

続いて、次の7項目が提案され決議されました。

- 1、森林整備と効率的な木材生産の推進に必要な予算の確保を期する
- 2、治山・林道事業の推進に必要な予算の確保を期する
- 3、林業・木材産業の活性化を図るため、県産材の利用拡大の推進を期する
- 4、林業再生に向けた担い手の確保・育成と森林組合の経営基盤の強化を期する
- 5、地球温暖化対策となる森林・林業再生に必要な財源の確保を期する
- 6、野生鳥獣(シカ・クマ)による森林被害防止対策の強化を期する
- 7、次代につながる森づくりに向け、本県に適合した早生樹の選定を進めることを期する

○表彰を受けられた方は次のとおり。
(敬称略)

▼個人の部

森岡 次雄(福井市)
横山 民雄(越前市)

▼団体の部

大矢戸木材生産組合 (大野市)
木谷・割谷木材生産組合 (越前市)

▼林道優良工事の部

株式会社 森組(池田町)

▼治山優良工事の部

株式会社 建昇 (福井市)
株式会社 建世 (大野市)
中日本土木株式会社 (越前市)
(福井県山林協会)



▲挨拶をする関孝治副会長



▲表彰を受ける受賞者



県森連だより

森林・林業・木材産業活性化大会開催

第41回 森林・林業・木材産業活性化大会(主催：福井県森林組合連合会・福井県木材組合連合会・福井県山林協会)が、去る11月24日に関係者約400人の参加のもと、福井市の福井県協ビルにて開催されました。

最初に、大会委員長である県森連関孝治会長より、「当年度は、「森林経営管理法」の施行とともに森林環境税が創設され、初めて森林環境贈与税が配分された。今後は事業展開を図るため県・市・町との連携を深める必要がある。また、現在検討会で協議中の「新ふくい」の森林・林業基本計画(仮称)で「一つの柱としてふくいの木の利用促進に向け、新たな需要の確保を関係団体との連携のもと進め



▲杉本達治知事によるご祝辞

ていく必要がある。しかしながら、森林・林業・木材産業においては、木材価格の低迷、境界問題、担い手不足、森林管理放棄林の増加等により非常に厳しい状況が続いている。これらの多くの課題を、ご理解いただき、国・県等関係機関に対しご支援、ご指導いただくようお願いする。」と挨拶。

続いて、杉本達治 福井県知事ならびに本郷浩二 林野庁長官からご祝辞をいただいた他、多数の来賓の方々からご祝辞をいただきました。

議事に先立ち、南条郡森林組合 藤田文哉組合長より大会骨子の報告があり、九頭竜森林組合 馬場功組合長が緊急提案として、県の流通支援制度の継続および生産目標25万㎡達成に向けた主伐・再造林の導入対策を要求しました。議事では、坂井森林組合 坂井幹夫組合長および福井県木材組合連合会 佐々木敬三副会長より、下記のとおり提案があり、満場一致で可決採択されました。

- ②主伐・再造林に対する支援策の強化について
- ③林業労働力の確保・育成対策について
- ④木材の利用促進について(B材および大径材の利用拡大・技術開発)

- 2. ふくいの木の利用促進と都市部での木造化・木質化の推進に必要な支援について
- ①県産材利用の促進のための新築・リフォーム木造住宅等に対する支援の継続について
- ②非住宅部門での県産材活用への支援の継続について
- ③公共建築物での県産材利用の促進について
- ④都市部における木材の需要拡大について
- ⑤「ふくいの木」の利用促進と需要拡大活動に必要な支援への取り組みについて

これら決議事項の達成のため、関係団体が一丸となって国・県・市町の政策支援を求めつつ、間伐等森林整備の実行と県産材の利活用を推進していきたいと考えています。

(福井県森林組合連合会)

- 1. 森林資源の循環利用促進と公益的機能の一層の強化について
- ①間伐等の森林整備の推進について

株式会社ジッタは森林組合様の業務に特化したシステムを開発し続けています。

森林測量システム

お客様の視点にたったご提案を心掛けています。

弊社測量システムは、森林・地籍・GISでの調査・測量の簡素化を目的として開発されました。GPSとコンパスの混在使用が可能で、代表的なデジタルレーザーコンパス TruPulse360に対応しています。PC用ソフトウェア Assist Office にセットされた計画図や地形図などの座標を持った背景地図を外業用システムへ切り出します。現場で見慣れた地図を背景に調査・測量し、データの形状等を確認しながらの作業が行えます。今までは事務所に戻ってからしか確認できなかった測量精度や面積、形状の全てが現場で把握できます。コンパス測量にも対応しており、放射・逆放射・前方交会・2方向からの周囲測量などができます。Shape ファイルなどのGISフォーマットにも対応していますので、GISシステムへの取り込みも容易にできます。森林測量・地籍調査・GISデータ収集などの分野で効率化が図れます。

株式会社ジッタ

〒790-0003 愛媛県松山市三番町4丁目9-12
TEL 089-931-7175 FAX 089-934-7701 URL <http://www.jitta.co.jp>

お問い合わせは株式会社ジッタ
福井県森林組合連合会またはお近くの森林組合さまへ

RICOH

Customer's Customer Success

～お客様のお客様にまで届く価値を創出する～

リコージャパン株式会社

福井支社／福井市御幸3丁目7-15

【営業品目】 林業土木機械・索道工事設計施工・荷役機械・ワイヤロープ・チェーンソー・組合枝打ハシゴ・各種工具

北村商事株式会社

〒910-0854 福井市御幸4丁目7番7号
TEL (0776) 27-3100 FAX (0776) 22-7270



Nakajima Kenki

- 建設機械・舗装機械・除雪機械
- 高性能林業機械
- フォークリフト
- 各種 販売・整備・レンタル

高性能林業機械の販売・整備・レンタル

株式会社 中島建機

〒福井市下六条町35号25番地1
☎ 0776-41-0115
☎ 0776-41-0775



松枯れ予防
樹幹注入剤

マッケンジー

ニホンジカ専用忌避剤

ランテクター

卵から生まれた忌避剤が樹木をニホンジカの被害から守る

大同商事株式会社

本社 東京都港区浜松町1丁目10番8号(野田ビル)
〒105-0013 電話03(5470)8491
FAX03(5470)8495
大阪営業所 大阪市中央区道修町1丁目2番2号(花房ビル)
〒541-0045 電話06(6231)2819
FAX06(6231)7045

● レンタルのニッケン

高性能林業機械 レンタルします!

「J-Forest 様との業務提携を行っております」



▲ ハーベスタ

▲ フォワーダ

▼ グラブプル

福井営業所 〒918-8016 福井県福井市江端町一宇大町境 24
TEL: 0776-33-7200 FAX: 0776-33-7222

“森林づくりのお手伝い”

【営業品目】

肥料、農薬、森林除草剤、農林業資材、農業土木

日栄商事株式会社 福井支店

〒918-8231 福井市問屋町4丁目1104番地
TEL (0776) 24-1217 (代)
FAX (0776) 24-1202 番



事業内容

- ・ソフトウェア開発
- ・ソリューション
- ・クラウド・インフラ
- ・プロダクト
- ・ハードウェア
- ・アプリ開発
- ・WEB制作
- ・コミュニティマガジン発行

株式会社 ビジュアルソフト

【本社】 福井市八重巻町314番地
TEL.0776-56-3636(代表) FAX.0776-56-3672
E-MAIL : info@vss.co.jp URL : http://www.vss.co.jp

支店
・敦賀営業所
・東京営業所
・名古屋営業所
・金沢営業所

海外旅行・国内旅行・旅行企画・JR切符・航空券・
バス・ホテル・旅館の手配

SUKA TRAVEL AGENCY (有) アスカ トラベル

〒910-0016 福井市大宮4丁目10-17
芦原街道沿い

TEL (0776) 29-0012
FAX (0776) 29-0023

右越の林業
令和元年12月16日発行

編集 福井県森林組合連合会 編集発行所 福井県山林協会
〒918-8567 福井市江端20-1 〒910-0003 福井市松本3丁目16-10
☎ (0776) 38-0345 福井県職員会館ビル ☎ (0776) 23-3753

印刷所 創文堂印刷(株)
定価 1部50円(送料別)

会員に配布する本誌
の購読料は、会費に
含まれています。